学校番号	１２０１

令和　５年度　美術科

教科	美術	科目	ベーシックアートⅡ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	使用せず						
副教材等	使用せず						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

造形の基礎となる諸要素の理解を深めさせ、美に対する感覚と創造的な構成の能力をさらに高める。

2　学習の到達目標

造形表現の基礎となる形体や空間などを把握させ、的確な観察力と描写力を養い，表現と鑑賞の能力をさらに高める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a：美術への関心・意欲・態度	b：発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	・美術に対し関心を持ち、課題に対して前向きな姿勢で望めている。 ・自分の作品を高めようとしている。 ・授業を集中して受けることができている。	・基礎的な造形要素を理解し、創造的な視点から制作に繋げることができている ・観察力を磨き的確な表現をする事ができている。	・基礎的な技能を習得し、有効的に使うことができている。 ・形体や空間に対する造形の基礎を習得できている。	・様々な作品を鑑賞し、それについて自分なりの意見を持つことができている。 ・表現の仕方や道具の使い方の基礎を学ぶことができている。
評価方法	・出席状況 ・授業中の取り組む姿勢 ・提出物の状況	・作品における的確な描写力 ・作品における創造的な発想	・授業中の道具の使い方 ・作品における創造的な技術と基本的な技能の表現	・プリント ・感想シート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	色彩基礎	・溝引き・平塗り 溝引き、平塗りの練習、実技テストを行う。	○		○		a:意欲を持って授業に参加している。 ワークシートを仕上げて提出できている。 c:溝引き、平塗りのコツを理解し技能を習得することができている。	活動の様子 ワークシート 実技テスト
	色彩構成	・錯視による色彩構成 ・完成作品の鑑賞	○	○	○	○	a:意欲を持って授業に参加している。プリントを仕上げて提出できている。 b:配色や構成等を積み重ねてよりよいものにできている。 c:捉え方を理解し技能を習得することができている。 d:他生徒の作品のよさを感じ取れている。自他の作品に対し、主体的に意見や感想を持つことができている。	活動の様子 提出作品
2学期	木の建築	・木の建築のデザイン案構想 課題の意図を理解し、アイデアを構想する。 ・制作 構想を基に、材料・技法を工夫し、模型を制作する。 ・鑑賞 作品を文化祭で展示し、お互いの作品を鑑賞する。	○	○	○	○	a:意欲を持って授業に参加している。 プリント、作品を仕上げて提出できている。 b:意図(コンセプト)を持って作品を作ることができている。 c:作品に適当な素材や技法を使うことができている。 作品をより高められるような工夫をしている。 d:他生徒の作品と自分の作品に対し、しっかりとした自分の意見や感想を持つことができている。	活動の様子 プリント 提出作品 感想シート

	ローズウィンドウ	ローズウィンドウ ・ローズウィンドウをあしらったフレームを制作する。 ・作品を展示	○	○	○	○	a:作品を完成させて提出している。意欲を持って制作できている。 b:ローズウインドウペーパーの特性を生かした作品となっている。 c:紙の切り取り方を工夫し、丁寧な作業ができている。 d:他生徒の作品のよさを感じ取れている。	活動の様子 アイデアスケッチ・試作 提出作品
3学期	絵手紙	絵手紙 ・墨汁や顔彩を使用し、絵葉書を描く。 ・完成した作品を誰かに渡す。	○	○	○		a:作品を完成させて提出している。意欲を持って制作している。 b:言葉と絵の効果的な組み合わせを考え、表現している。 c:道具の特性を活かした表現ができている。	活動の様子 提出作品

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。